

特定非営利活動法人

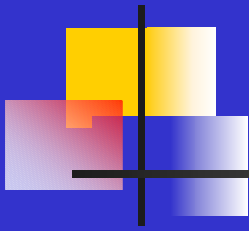
NPO 湖南環境



環境保全の知識と経験のネットワークを活かし、地域社会に貢献することを目指しています



NPOとは？

- 
-
- 民間非営利活動組織（営利を求めない）
 - より地域のニーズにあった**専門的サービス**
提供の**にないて**
 - 21世紀民間活力の**新しい社会サービス**
 - 利益拡大のためでなく **使命実現のため**
に活動する組織

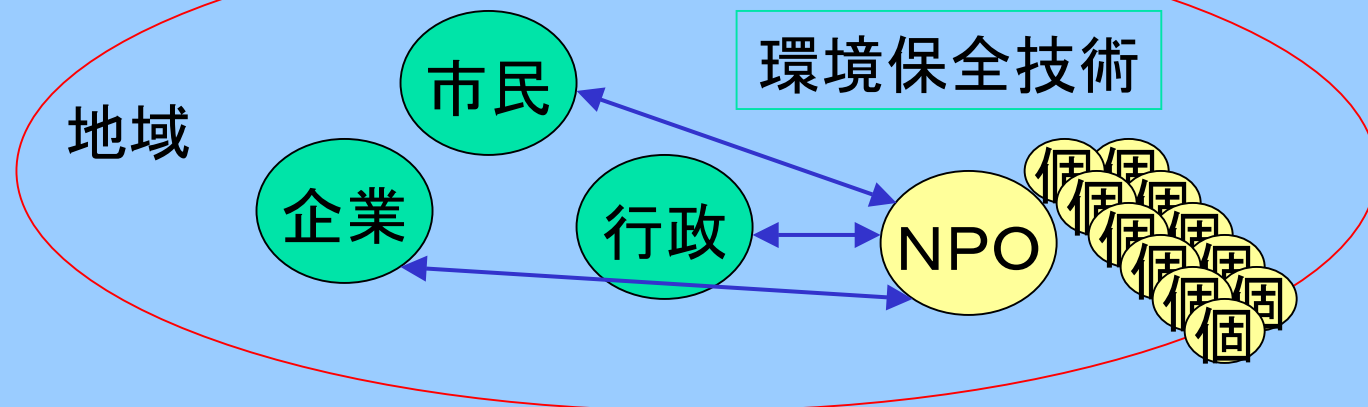
NPOがなぜ注目されているのか？

- 非営利活動法人で営利を求めない公共活動が提供できる
- より地域のニーズにあった専門的サービス提供のになてである
- 21世紀民間活力の新しい社会サービス
- 利益拡大のためでなく 使命実現のために活動する組織であるから

NPO湖南環境とは？

私達が目指しているもの

- 環境保全の経験豊富な技術者集団組織
- 21世紀の新たな仕組みづくりに挑戦
- 環境保全を通じて地域社会に貢献
- 企業・行政・地域の接着剤
- 個人の生きがい楽しく



設立経過

- 99年知事と「気軽にトーク」で懇談
OBの生きがい、能力を活かす施策要請。
滋賀県関係機関から活動具体化のための法人化のアドバイスを受けて設立検討。
- 設立:2000年7月



設立趣意書

- 日本社会は、大量生産・大量消費・大量廃棄型の拡大経済から、地球にやさしい環境に配慮した社会へと転換が進む時代に入りました。これは市民一人ひとりが環境保全に主体的な役割を持って行動し、作り上げていく社会であります。そのような社会を作るためには、企業や行政の大きな力が必要ですが、それ以上に大事なものは、一人ひとりが価値観を大きく変えて、社会で行動する事が重要だと考えます。
- 我々の環境保全に対する活動の多くは、会社を中心にした参加や貢献行動であり、企業をベースにおいた活動であったように思います。本来環境保全活動は企業の枠を超えた観点で取り組まねば、地域全体の向上にはつながりません。
- しかし、地域の企業それぞれが発展向上するために、例えば協会活動に参加して企業の枠を超えて力を結集してきましたが、多くの制約があり、今一つ大きな力となり得ない部分があったように考えられます。
- これらの課題を解決するためには、企業という枠組みの中での活動だけでなく、個人として主体的に考え、行動すること、すなわち、会社人間（会社中心行動）から脱却し、社会中心に考えをおいた個人活動（社会中心行動）が重要だと考えます。
- 一方、環境保全について豊富な経験と専門技術力を持つ人たちが、企業を卒業したOBの中に多くいます。社会のお役に立ちたいと考えている人たちです。また、現役の人たちもいつかはOBの仲間に入ります。
- これらOBの人たちの経験と技術力は、そのまま埋もれさせるのは、高齢化社会を迎えて社会としては大きな損失であります。
- OBには豊富な経験と技術力と自由度があります。企業等第一線の現役個人には情報収集力等があります。この二つを有機的に結集して、個人、個人が持つノウハウを提供して行動すれば、地域環境保全に大きく寄与することが出来、地域社会の発展に大きく貢献できるものと考えられます。
- 一人ひとりが楽しく生き甲斐を持って、社会のために役立つ環境保全活動を行っていきたいと考えますが、一人ひとりの力は限られています。しかし一人ひとりの持つ特徴あるノウハウを結集し、システム化すれば大きな力となることができます。
- 地域の発展のために、価値観を共有するこれらの人々が集う組織として、今回特定非営利活動法人 NPO 湖南環境 を設立するものです。

2000年2月18日

環境保全を通して社会貢献

NPO 湖南環境 今秋に本格始動

環境保全を通して社会貢献（前身は湖南公害防止協会を旨とする特定非営利活動）の会員企業が、企業の法人、NPO 湖南環境（事務を超えて個人の立場で結局局草津市）が発足し、今集した。協会では、現役時秋から本格的な活動を始め、代から環境保全についての。中小企業などを対象と、豊富な経験と専門的技術をした環境管理の国際規格で、持つOBの能力を社会のためあるISO14001の認めに生かす道を模索する中、証取得支援などの事業に乗り出す。

同法人は、湖南、甲賀の

中小企業 対象 ISO取得支援

製造業を中心にした約100で、新たにNPO法人を立在、会員は二十一人いる。合会が催す同規格の認証事業社で、自主的な環境管理をちびることに、今年、初仕事として、十一月に務アシスト講習に講師を派遣する。現県シルバー人材センター連。法人の役員らが規格や



月例会で打ち合わせをするNPO 湖南環境の皆さん、草津市で

環境影響評価の実施方法などについて講義する。

法人では、来年十一月に開かれる世界湖沼会議にも何らかの形でかわりたいとし、情報収集にも熱心だ。中村満理事は「企業のリストラなどで協会としての活動がいきい中で、法人への事業委託などで活路を見いだしたい」と話している。

し が 経 済



人財(組織)

- 企業の枠を越えて結集した個の集団
- 環境保全経験豊富な専門技術者

環境保全だけでなく工場管理の経験を幅広く持つ人たちが集っています

- 企業OBと第一線現役で組織

OBの豊富な経験と技術力と自由度・企業第一線現役の情報収集力

- 現在会員37名
- 事務所：草津市(旧草津市役所庁舎内)

会員のキャリア

環境保全だけでなく工場管理の経験を幅広く持つ人たちが集っています

■ 業務経験

1 環境関係

- ①ISO14001取得推進経験
- ②公害防止設備管理経験
- ③行政との各種折衝経験
- ④省エネ・廃棄物削減推進

2 工場管理・安全衛生

- ①エネルギー供給管理
- ②工場建設・維持管理(消防、 建築、高圧ガスなど)
- ③労務管理経験(総務関係)

会員のキャリア

環境保全だけでなく工場管理の経験を幅広く持つ人たちが集っています

■ 保有資格

1 環境関係

- ①ISO14001(審査員補・内部監査員)
- ②公害防止(大気1. 2. 3. 4種)(水質1. 2. 3. 4種)(騒音・振動)
- ③エネルギー(熱・電気エネルギー管理士)
- ④廃棄物(特管廃棄物管理責任者)
- ⑤環境測定(環境計量士)

2 設備管理

- ①電 気(2種主任技術者)(電気工事士)
- ②高圧ガス(機械)(冷凍)(化学)
- ③ボイラー(1級、整備士、タービン主任)
- ④消 防(危険物)(消防設備士)(防火管理者)
- ⑤建 築(2級建築士)(建設監理技術者)

3 労働安全衛生等

- ①作業環境測定士
- ②安全衛生作業主任者(特化)(有機)(酸欠)
- ③衛生管理者(1種、工学)
- ④技術士
- ⑤ISO9000(審査補)

事業内容

- ISO14001 認証取得推進支援



事業内容

- 環境に関する研修会・講演会・研究会開催



- 環境保全に関するコンサルタント・各種相談
 - ・水処理設備などの維持管理
 - ・行政に言えない問題を共に解決を図ります。

事業内容

- 甲賀流域環境保全行動計画作成の支援事業

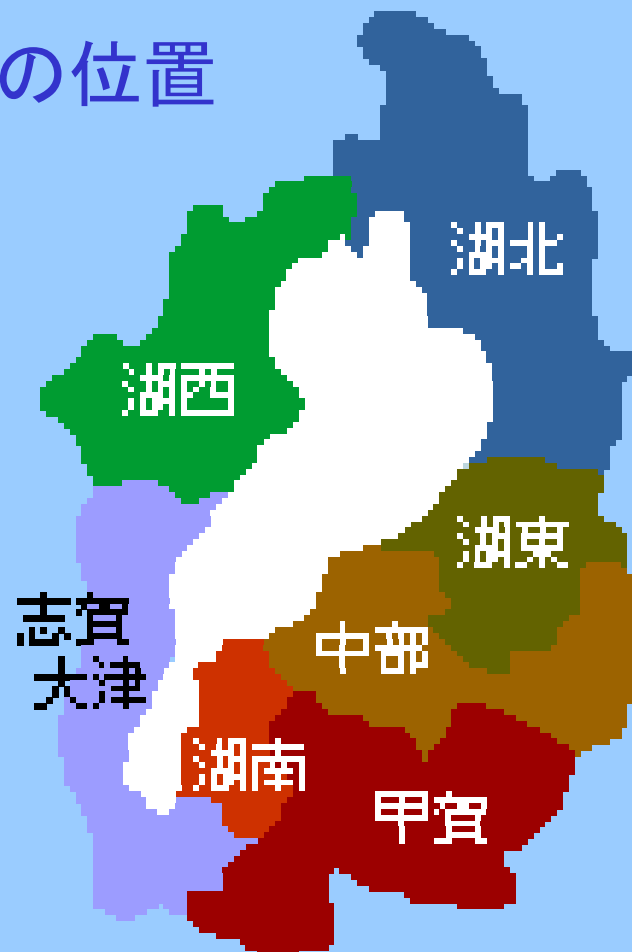
事業背景

- ・琵琶湖総合保全計画「マザーレイク21計画」のなかで琵琶湖の恵みを健全な姿で次世代に継承することが掲げられている
- ・総延長61km(県下1位)、流域面積387Km²(県下3位)の野洲川を有している
- ・県下最大の工業団地をかかえ、自然や文化が大きく変わってきた
- ・行政だけでなく住民主導の環境保全活動が急務である
- ・住民・事業所のアンケート調査をベースとした行動計画を策定

事業内容

- 甲賀流域環境保全行動計画作成の支援事業

湖南・甲賀の位置



事業内容

- 湖南流域環境保全行動計画作成の支援事業

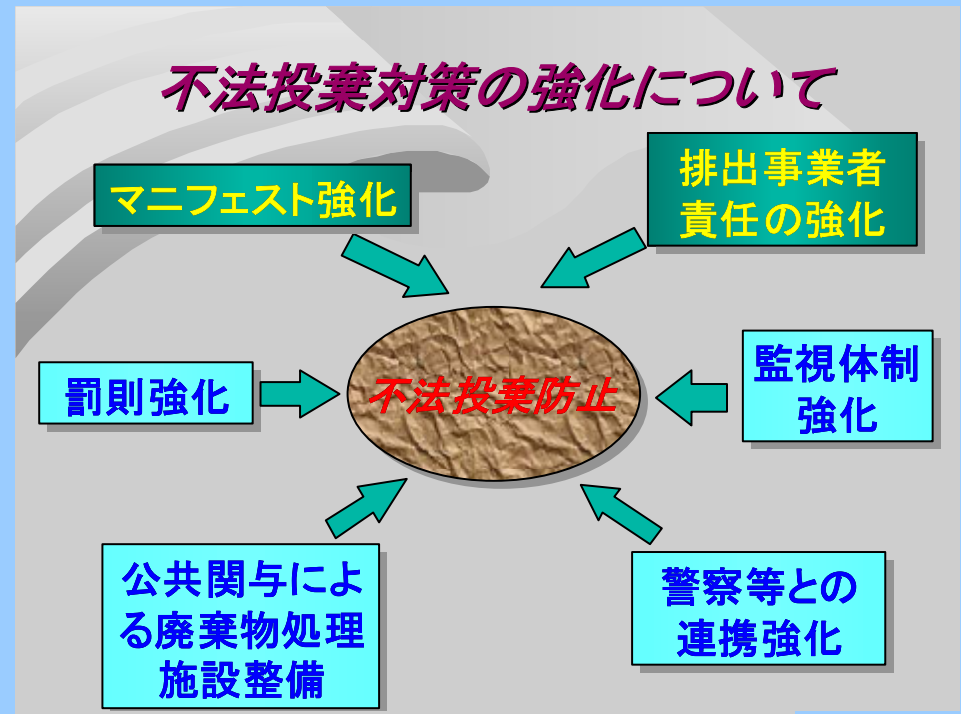
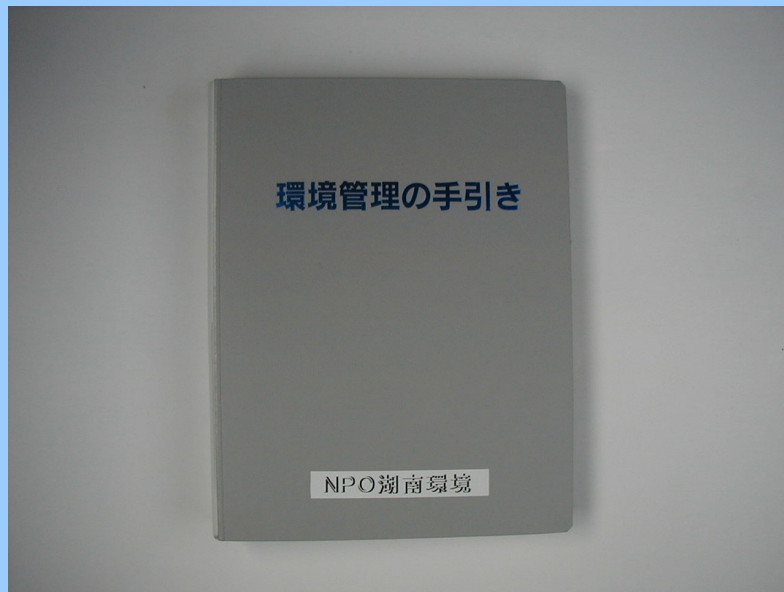
事業背景

- ・野洲川の下流域に位置し、琵琶湖に流入している家棟川・赤野井湾流域・葉山川の三流域を甲賀流域と連携をとりつつ地域の特性を考慮した活動が必要である
- ・琵琶湖の湖辺域での土地利用の変化に伴い、琵琶湖の総合保全を計画的に進める必要がある
- ・住民のアンケート調査と水質・生物生き物調査を行い行動指針策定に結びつけていく



■ 環境に関する情報提供

豊かな経験をベースにして作った実務書



- 環境に関する情報提供
 - その他環境保全全般
 - 各種団体や行政への事業支援
- 組織のネットワークで支援します



湖南・甲賀三湖沼会議



湖南・甲賀三二湖沼会議

ISO 14001 認証取得企業による 環境報告書・環境方針パネル展 湖南環境協会

環境報告書
東海化学工業(株)
滋賀水口工場

環境に優しいTAKAOです
TAKAO Water Purification Works
ISO 14001
高尾金属工業(株)

東陶機器(株)滋賀工場・滋賀第二工場環境方針
「守ろう かけがえのない地球！ 人と地球が大好きです」

基本理念
私達は、「TOTOのこころ」【水を生かし】【人を楽しみ】【美しさに至る】から人と環境にこだわります。
【水】【土】は自然のシンボルです。これらに象徴される自然環境、地球を一人ひとりが地球人としての自覚を持って大切にすると共に、環境にやさしい物づくりの追求をおして自然の恵みを尊重し、自然環境との関係に美しさを旨とし、豊かな社会と環境の実現に貢献します。

行動指針

1. 環境負荷の低減
電力、油、ガスの使用量削減による省エネルギー・CO₂削減、紙・段ボール等の使用量削減による省資源化、廃棄物の分別・減容・減量による排出抑制を推進する。
2. 環境保全意識の向上
日常の生産活動が環境に与える影響を正しく認識し、環境に配慮した行動ができるよう従業員に環境保全意識の向上に努めると共に、当工場協力企業従業員の意識向上活動を支援する。
3. 環境関連法律等の遵守
法律、条例、協定や行政指導、行政からの要求事項等を遵守する。
また、近隣の住民からの要求等も配慮し、自主基準を設定して一層の環境保全に取組む。
4. 地域社会との連携強化
良き企業市民として行政や周辺住民と連携し、地域における環境保全活動に積極的に参加支援する。
5. 継続的な環境負荷の低減
1.～4.の項目に関して環境管理システムを必要に応じて見直しを行い、かつ、環境負荷の継続的な改善を行うと共に、汚染の予防につとめる。

1999年12月1日
滋賀・滋賀第二工場長 大庭知之

ISO 14001 認証 環境報告書・環境方針

日本発条(株)
滋賀工場

1. 基本方針
当工場の活動スローガン『すべてに健康で
みとして、環境に優しいばね造りを推進する。
プランを位置付け、生産から廃棄まで、総ての
に取り組むことで地球環境保全に寄与する。』

2. 地球環境保全の重要課題
重要課題として以下の活動を実施し、地球環境
その他の要求事項を遵守し、水質保全を
省エネルギー消費の大きな設備を抱えるこ
省エネルギー活動を推進する。
(3) 工場から排出される産業廃棄物の削減を
(4) 資源の有効利用の可能性を追求し、省資

NPOの発展に向けて皆様のご協力を をお願いします

- 会員の技術を生かす場をご提供ください
- 賛助会員としてNPOを支えてください

- **NPO湖南環境** に参加しませんか



正会員	年会費		5千円
賛助会員	入会金	一口	1万円
	年会費	一口	1万円

おわり